

2018年12月号へのご意見

多様な価値観との出会いの機会を創出したい

本校でも、卒業生のお話を聞く機会を多く設けている。大学生から受験勉強の仕方や大学選びの方法を学ばせたり、各分野で活躍している卒業生の刺激的な話を聞かせたりと、ロールモデルとすることが多い。そのため、12月号の特集の座談会で学生が言った「ロールモデルを見せることも大事だが、価値観を揺さぶられるような生き方にも触れられると、自分の価値観を見直すきっかけになる」「悩みながら回り道をしてきた人たちの話は、自分の進路を考える上で影響を与えた」などの言葉が印象に残った。

東京都立北園高校 鈴木公美

として形づくっている卒業生の話に魅力を感じ、関心を持つようだ。生徒を学びに導く道の一つとして、挑戦することの素晴らしさを、生徒の心に響く言葉にして伝えることができるよう、教師の面談力を高めることも課題だと考えている。

富山県 匿名希望

面談力を高めることが求められる

12月号の特集の座談会を読み、学生の意見が参考になった。本校でも卒業生を招いた講演会やパネルディスカッションを行っている。その際、生徒たちは、難関大学を卒業して輝かしい肩書きを持ち、社会で活躍する卒業生の話以上に、様々なことを経験しつつも、自分が面白いと感じたことにとことんのめり込み、自分の仕事

生徒との授業の関係について考えさせられた

12月号の「教師を育てた言葉たち」で、「阻害要因は内に求めよ」とはどういうことか最初は戸惑ったが、読み進めると、その真意が見えてきた。とりわけ授業における生徒との関係では、教師が教えすぎることが生徒の理解の阻害要因になっているかもしれないという指摘に、深く考えさせられた。

兵庫県 匿名希望

中退者の減少に教師の強い思いを感じ取った

12月号の「都教委の挑戦」を読み、中途退学者を減少させることはシステムだけでは無理で、先生方の強い思いがあるからこそ実現したのだと感じた。自分も負けられないと思った。

新潟県立村上中等教育学校 清水哲



教育 ちょこトーク

テーマ

卒業する生徒にもらった印象に残る一言

- 反抗的な俺にさえ「合わせてくれた」指導をありがとう。 新潟県
- あの時、怒ってくれてありがとうございます！うれしかったです！ 静岡県

- 先生の言葉を机の前に貼って、めげそうな時に読んでいます。 東京都
- 先生みたいな教師を目指します！ 兵庫県

『VIEW21』高校版 公式アカウント

LINE@

友だち募集中！

『VIEW21』高校版や教育に関連する最新情報をタイムリーにお届けします。お友だちの登録方法は、下の2次元バーコードを読み取っていただくか、LINEアプリの「友だち追加」>「ID検索」で「@view21」とご入力いただき、追加をお願いいたします。

ぜひ、お友だち登録をお願いいたします！
アカウント名：@view21



編集後記

『VIEW21』の記事の大半は、学校や先生への取材を基に制作されています。スムーズに進む取材がほとんどですが、時には予想だにしないハプニングが……。今号の「これからの会議・研修のあり方、つくり方」の取材では、記事を書くライターが取材に来れないという事態が発生しました（私は無事に学校に到着）。そこで採った策が、スマートフォンのテレビ会議アプリを使った遠隔取材です。通信も途切れず、取材は無事に完了。改めて情報通信技術の進化を実感するとともに、新たな取材スタイルの可能性を見ました。……でも、やっぱり、私は対面での取材が好きです。画面に向かって一生懸命話してくださった先生方、生徒の皆さん、ありがとうございました！（柏木）



VIEW21 高校版 2019 4 月号

次号は 4月15日発行 (予定)

『VIEW21』高校版は年6回の発行です